

こほくだい

近隣センターだより

第 89 号

発行
湖北台地区まちづくり協議会
2025 年 5 月 12 日
湖北台近隣センター内
〒270-1132 我孫子市湖北台 8-2-1
電話 04-7187-1122

湖北台近隣センターの情報



お楽しみ映画会34

上映作品：『阿弥陀堂だより』（上映時間128分）

- ・監督/脚本；小泉 堯史、原作；南木 佳士
- ・出演；寺尾 聰、樋口 可南子、北林 谷栄、田村 高廣、
香川 京子、井川 比佐志、ほか

◎ 日時：25/6/19（木）13：30 開演（13：00 開場）

◎ 会場：湖北台近隣センター 多目的ホール

あらすじ；《忘れていた人生の 宝物に出逢いました》

売れない小説家の孝夫は、原因不明の心の病にかかった妻で女医の美智子の療養の為、彼の故郷である信州に移り住む。無医村であったその村で、週3回の診療を始める美智子。やがて、自然に囲まれたシンプルな暮らしの中、阿弥陀堂という村の死者が祀られたお堂に暮らす96歳のおうめ婆

さんや、彼女が日々思った事を 村の広報誌 にコラム

「阿弥陀堂だより」の掲載を担当している 喉の病で喋ることの出来ない小百合、そして孝夫の恩師で癌を患い死期を潔く迎えようとしている幸田とその妻ヨネらとの

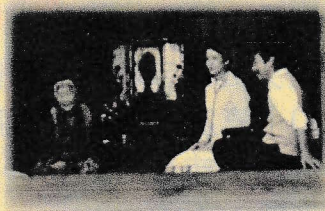
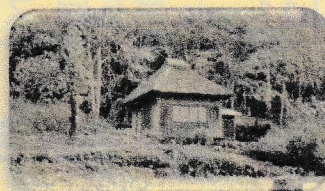
の触れ合いを通し、次第に心癒されていく。その後、小百合の病状が悪化し、彼女の手術担当医として再びメスを握ることを決意した美智子は、。。。。。

<< さてさて この後の展開はいかに、会場へお運び戴きご覧になって下さい >>

東京から信州に移り住んだ1組の夫婦が、美しい自然と村の人々の生活に触れて心癒されていく様子を、四季折々の風景を織り込みながら、丹念に綴った感動ドラマ。心の故郷を再現した 不思議な癒しの感動がここに。

黒澤明の遺稿を映画化した「雨あがる」で監督デビューを飾った小泉堯史が、本作では芥川賞作家・南木佳士の同名小説の映画化に挑戦。奥信濃で1年間の長期ロケを行い、美しい自然の中で心癒されていく1組の夫婦の姿を描き出した。「雨あがる」に続いて主演の寺尾聰、「女殺油地獄」以来10年ぶり映画出演の樋口可南子をはじめ、北林谷栄、田村高廣らベテラン演技陣が渋い好演。

皆様のご来場をお待ちしています！



2025年度(令和7年度)

湖北台地区まちづくり協議会 活動計画

今年度も、湖北台近隣センターを拠点に地域の皆様方にお楽しみ戴けるイベントを、多数計画しております。皆様お誘いあわせの上、ご来場ください。

No.	活動行事	開催予定期日	備考
1.	第17回 湖北台 鯉のぼりまつり	25/4/27(日)～5/5(月)	まち協共催
2.	第1回 湖北台さつきフェア	25/5/17(土)・18(日)	旧春まつり
3.	お楽しみ映画会 34「阿弥陀堂だより」	25/6/19(木)	寺尾聰第二弾
4.	第27回 湖北台夏まつり	25/8/24(日)	「そうめん」
5.	第4回 ダンスフェスタ	25/9/20(土)	舞い
6.	お楽しみ映画会 35「蝸の記」	25/10/16(木)	小泉監督第3弾
7.	第27回 湖北台秋まつり	25/11/2(日)	「芋煮」
8.	第27回 クリスマスコンサート	25/12/20(土)	演奏
9.	第28回 ニューイヤーフェスティバル	26/1/11(日)	祝新春
10.	お楽しみ映画会 36	26/2/19(木)	上映作品吟味中
11.	第5回 スプリングコンサート	26/3/7(土)	演奏・語り

自治会連合会主催 第17回湖北台鯉のぼりまつり実施報告

第2回湖北阿波踊り：まち協共催参加

好天に恵まれた五月晴れの中、自治会連合会主催「鯉のぼりまつり」に、まちづくり協議会より『第2回 こほく阿波踊り』として共催参加しました。太鼓のお囃子にのり 同祭りのしんがりを務めました。

